

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



10月12日、日見地区と横見地区で、町の無形民俗文化財に指定されている日見岩戸神舞が奉納されました。天岩戸伝説を演じる神舞は、地域の方々の尽力と子ども達の熱心な練習で大切に伝承されています。

日見岩戸神舞を奉納



日見岩戸神舞の会場では、沖浦のけさび太鼓が見事な演奏を披露。この太鼓は、(財)自治総合センター自治宝くじの助成を受け、整備されました。

寸劇で振り込め被害防止を

船越地区は、島内でも高齢化率が高いことから同地区の有志12名が、防犯ボランティア組織を結成し平成18年4月から高齢者を対象に安全マップの作成、公民館等での防犯、交通安全などの活動を展開しています。9月25日、同地区の公民館で、全国的に多発している「振り込め詐欺」被害を防止するための寸劇を熱演しました。お年寄りが、犯人に騙されてATMから送金する様子をユーモラスに演じ、参加者へ被害防止を訴えました。また、10月15日に久賀総合センターで安全フェスタin大島が開催され、船越長寿社会対策重点地区推進協議会として寸劇を披露。振り込め詐欺の手口を分かりやすく演じ、会場に訪れた方にも好評でした。

船越公民館での寸劇



久賀総合センターではより多くの方に振り込め詐欺の防止を訴えました。